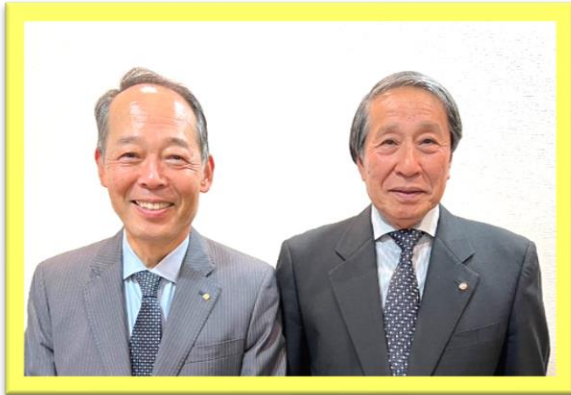




世界に希望を生み出そう

草加松原ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ 世界に希望を生み出そう



11月21日の例会記録

◆ 会長あいさつ 山崎秀美会長

皆さんこんばんは、11月も終盤になり、11月11日、12日の両日に行われました地区大会で、地区の行事もおおかた終了し、あとはIMを残すのみとなりました。一方、当クラブの活動はクリスマス例会、新年会、お花見例会と続きます。

私自身、ロータリー歴は30年近くあり長いのですが、今まで真面目にロータリーについて学んで来なかったのが、今年度はいい勉強をさせられております。

そしてロータリーの魅力を幾分理解できるようになりました。ロータリーは世界平和に必要な活動をしています。今後は、新入会員に対し、またロータリーを学び直したいという会員のために、ロータリーのイロハを学んでいただき、今の時代に合った活動ができる会員を増やしていきたいと思っています。幸い「ロータリーの基礎」というロータリー関係の書籍の改定版が今年の10月に発刊になり、ロータリーの最新情報を学ぶことができるようになりました。牛山プログラム委員長、委員及び森研修リーダーに音頭を取っていただき、各委員長さん等が講師となって各部門のレクチャーしていただく予定です。

第551回 例会 11月21日 草加市文化会館

＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
四つのテスト	SAA報告
お客様紹介	出席報告
会長挨拶	閉会点鐘

卓話 2770 地区財団奨学・平和フェロー・学友委員長 荒蒔 良和様
グローバル補助金奨学候補生 佐藤 百合枝様

また、今日は新入会員の黒川会員に「私の職業と職業倫理」につき卓話をお願いしております。皆様ご期待下さい。

幹事報告 会田小弥太幹事

こんばんは、幹事報告をさせていただきます。
* 2770地区より2026-27年度のカバナー候補者推薦の願いが届きました。草加地区ではまだガバナーが出ていません。理事会でも検討をしたいと思っております。

今後のプログラム

12/4	クリスマス例会	パレスホテル東京
12/12	クラブ総会 誕生祝	レセプション
12/19	卓話 二階堂祐司会員	今様本陣

11月21日 ニコニコBOX

金額	14,000円	累計	402,000円
----	---------	----	----------

11月21日 出席報告

会員総数	34	出席	16
出席免除	3	MU	2
出席適用	31	出席率	60.00
ZOOM参加者	来栖勝幸会員		

国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会長：山崎 秀美
幹事：会田小弥太

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00
例会場：草加市文化会館
事務局：草加市青柳 8-56-21
TEL/FAX 048-967-5315
PC: sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp





「私の職業と職業理念」

～葬儀の道に入っていくきっかけから現在に至るまで～

(株)親愛 代表取締役 黒川和彦 会員

こんばんは、本日は山崎会長をはじめ、ロータリークラブ会員の皆様、私の卓話のために大切なお時間をいただきましてありがとうございます。自己紹介を兼ねながら、私が葬儀の道に入っていくきっかけから現在に至るまでの話をさせていただきたいと思います。

私は地元の西町小学校、草加中学校出身で、私の子どもの頃は第2次ベビーブームということもあり、西町小学校では1学年10クラス、草加中学校では13クラスありました。当時の草加中学校は荒れていまして、第2職員室が急遽作られるような学校でした。正直この頃の私は元気よく、仲間に関係があれば他校に遠征に行ってしまうような事がありました。そんな私が受験して県立高校松伏高校に進学したのですが、当時の県立松伏高校は県内一の補導歴、退学数とまるでスクールウォーズのような学校とよく言われておりましたが、学校内は暴力事件やいじめなどは一切なく本当に心優しい仲間と囲まれて過ごしていました。

松伏高校では生徒会長、サッカー部では副主将としてブロック大会優勝、県大会ベスト16まで行かせていただきました。サッカー部の仲間とは今でも時々会食をさせていただいております。

大学は夜間の中央商科短期大学を受験しました。私が夜間大学に決めたのは働いて通えば母親に負担をかけずに済むからと思ったからです。顧問の先生と担任の先生にお願いをして校長先生に推薦状を書いていただき、合格をさせていただきました。大学時代は朝8時から働いて夕方5時まで働いて6時から9時まで大学に通っていました。この時から葬儀の道に進むきっかけとなります。

私が初めて務めた「山下」と言う会社は亡くなった私の叔父、養父の黒川が勤めていた会社で「冠婚葬祭用品」を扱っている卸問屋でした。特に葬祭用品仏具では全国一の売り上げのある会社でした。坂本九さんをはじめ520人も亡くなった日航機墜落事故がありましたが、この時に群馬県に棺を届けたのが山下です。

入社し、社長や先輩方に挨拶をし、社内を案内していただいたのですが、まずびっくりしたのは体育館のような広い倉庫がいくつもあるのですが、どの倉庫にも棺や仏像、骨壺、位牌などの仏具が一面に広がっていたことです。高校を卒業したばかりの私ですからかなりの衝撃を受けたことを今でも覚えています。その時は、正直「ヤバイ」と思いました。入社後、まずやることは取り扱っている全商品の名前、用途、単位、値段を覚える事なのですが、例をあげると、仏壇・祭壇だけでも何百という種類の商品、全てを頭に叩き込むのですが、勉強をしなかった私には覚える、学ぶと言う事が新鮮で楽しくて作業の合間、休み時間も一生懸命に覚えました。このことが後の営業と独立した時に、活かすことになりました。

大学を卒業して正式に誠意社員として「山下」で働くことになるのですが、学費の立替、一から仕込んでくれた今では亡くなってしまいましたが山下の社長、後に私の会社に会長として来ていただく叔父の黒川、二人への恩は絶対に忘れません！大学卒業後は、営業部配属となりました。取引先はすべて葬儀社です。二十歳過ぎの若造ですから、葬儀社の方より知識はもちろんのこと技術・情報も持っていないと相手にしてくれませんか、ましてや商品を買っていただくことなどできません。しかし内勤の頃に休み時間から休日まで一生懸命学んでいたため、取引先からの質問や要望、情報を全て話すことができたので商品を買っていただくことができました。

また、取引先が忙しい時は、葬儀会場に行き、手伝うこともありました。何度か手伝いをしているうちに私も葬祭士になりたいと思う気持ちになり、葬祭士への道に進むのですが、山下の社長や叔父の黒川に許しを得るのは本当に大変でした。猛烈に反対され、何度も何度も話す場を作っていただき最後は駄目だったら戻って来いと二人に言われ許しを請う事ができましたが、説得に一番苦労したのは、妻の直子でした。

その後、「山下」の社長から紹介された葬儀社で修行することとなるのですが、警視庁からの依頼を専門とする葬儀社でした。社長をはじめ役員の方は全員元警察官でした。同業者なので社名は控えさせていただきますが、独立を前提としてので入社ですから誓約書を交わされるのです。

簡単に纏めると

- ・本社・支社のある地域での独立はしないこと
- ・出入りしている警察署には出入り申請しないこと
- ・業務ないで知り合った個人に対しての営業はしないこと

など、うちのエリア内では仕事をするなよ！とうことです。中には独立を働いたエリアや顧客を取ってしまった人がいたのです。我々の業界では暗黙のルールではないですが破った人は必ずと言っていいほど業者などに圧力をかけられて潰されました。

私は警察専門の葬儀社で修行したので、「警察から依頼の葬儀はそんなにあるの？」と良く聞かれました。昔は「癌・脳卒中・心臓病」で亡くなるのが3大病でしたが、バブル以降は「癌・自殺」なのです。亡くなる時に病院・自宅療養・施設などかかりつけ医がない場合は全て検視となり、警察が入ります。簡単に言うと病院以外で亡くなった場合は全て診断書ではなく検案書となるわけです。修業時代は、次から次へと警察から葬儀依頼があるので私自身も依頼の多さに驚いた覚えがあります。孤独死・水死・焼死、特に電車事故死のご遺体を見た時には、正直後悔したことも覚えております。しかしご葬家様から「ありがとう」とかけていただく言葉で続けていくことができたと思っております。担当を続けていくうちに会社からもこのまま残っても「良いのだよ」と言われていたので独立すると言うことはいつの間にか考えなくなっていました。転機が来たのは、私を本当に可愛がってくれた兄がいました。今でも兄との思い出を思いだすと悲しくなる時があります。兄は祭壇のリース会社をしていたのですが、廃業することになり母から相談され、残った祭壇・備品、業者への負債を引き継ぐことになり、平成9年に足立区舎人に事務所を構え独立しました。事務所と言っても机ひとつの事務所でした。設立当初は社長の恩情もあり、勤めていた葬儀社の下請け祭壇飾りをさせていただきました。設立当初はとにかく必死で辛いと思ったことはありませんでしたが、がむしゃらに何でもしていたような気がします。私が修行した会社の祭壇飾り、祭壇洗い、引越しの手伝い、運転業務、建物を建てる時の基礎工事など日当でくれるアルバイトは何でもしました。家賃5万円と生活費、業者への支払いを滞納するわけにはいかないもので何でもやりました。事務所の更新を機にお世話になった大家さんにお礼を述べ、草加市西町に事務所を移転するのですが、この時に社名を変更！「いつまでも父親・母親、お世話になった方への愛をご葬儀で忘れないでほしい」との想いで「親に愛」と書いて「親愛」とつけさせていただきました。この頃には日当で貰えるアルバイトの合間を縫って営業をしていたこともあり草加警察、武南警察の依頼も受けはじめ葬儀の仕事だけでやっていけるようになりました。

現在は埼玉農協ですが、旧草加市農協の指定をもらうまでには3年以上かかりました。親愛と農協との契約がどのようにして指定になれたかの話はできませんが草加農協本店でいただいた指定証書、契約書をいただいた時には涙が止まらず組合長をはじめ役員の皆様の前で大泣きしてしまったことは今でもはっきりと覚えております。独立してから26年色々なことがありましたが、今現在「谷塚斎場」「JA グリーンホール草加」「親愛セレモニーホール」「市民葬専門ファミリーホール草加市」の4つの式場を拠点に年間400件を超える施行件数を請け負う葬儀社となったのも亡くなった山下社長、叔父の黒川会長、佐々木社長をはじめ私に対しご支援・ご理解・ご協力をいただいた方々がいたからこそ思っております。私が「親愛」の初代と名乗らず2代目と名乗るのはそれが理由です。急遽28歳で独立して26年、私が守ってきたことがあります。それは人とお金の貸し借りはしなかったことです。事務所の家賃、業者への支払いは、どんなに苦しくても、たとえ身内でも借りたりしませんでした。滞納も一切したことはありません。それが信用だと思っていたからです。ですから軌道に乗るまでは同業者から笑われようが日当のアルバイトをしてきました。訳を話してアルバイトをさせてくれたサッカー部のお父さん方には感謝しかありません。いつもお金と向き合ってきた私は、常に活きたお金の使い道をしたと思っております。地元貢献、未来ある留学生への支援、世界貢献と全力で取り組んでいるロータリークラブに入ったのがその理由のひとつです。私が皆様のようなロータリアンになる事で必ずや後輩たちも入会してくれると信じております。ここまで来るのに必死で苦しい時も涙を流したこともありますが、これからもお世話になった方々への恩を忘れずに家族である社員、業者様を大切に一步一步親愛ブランよねやドを磨いていきたいと思っております。以上がここまでの道のりとなります。纏まりのない話となりましたが私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。

米山記念奨学生日帰り研修旅行

11月25日(土)に開催され、山崎会長が魏 莎莎さんの引率で参加されました。



山崎・会田杯第2回ゴルフコンペ

開催日 11月28日(火)

場所千代田カントリークラブにて開催されました。



おめでとう



クリスマス例会について 加藤芳隆親睦委員長

親睦委員会から報告申し上げます。12月4日月曜日クリスマス例会、現在40名のご参加をいただいております。バスは昨年と同じ、獨協大学駅西口セブン-イレブン付近に付きます。集合時間は、4時30分、4時45分出発になります。プレゼント交換用に1,500円相当品物1個を各自持参ください。

なお、ホテルより食材アレルギーの確認依頼がありました。何かある方は、私までお声掛けください。宜しくお願い致します。

ガバナー月信について

長谷部健一ロータリー情報委員長

前回お話しするのを忘れてしまいましたが、ガバナー月信10月号に当クラブの新入会員5名が掲載されていますので、ご覧ください。

山崎 秀美会長
会田 小弥太幹事
加藤 芳隆会員
鈴木 努会員

黒川会員卓話宜しくお願い致します。寒さに負けず元気で！！
黒川会員、卓話楽しみにしております。よろしくお祈りします。
黒川和彦会員の卓話宜しくお願い致します。
明日は11月22日“いい夫婦”の日です。
あまり関係ありませんが今日は黒川さんよろしくお祈りいたします。
黒川会員卓話ありがとうございました。
黒川会員のお話し楽しみに来ました。宜しくお願い致します。
黒川和彦会員の卓話が楽しみです。ご先祖様を大切にしたいと思います。
本日は黒川会員の卓話を楽しみにして参りました。宜しくお願い致します。
黒川会員の卓話、楽しみです。
今日は会員の皆様、結婚祝ありがとうございました。卓話頑張ります。
本日の黒川会員の卓話、楽しみにして負います。どうぞ宜しくお願い致します。
黒川会員の卓話を楽しみにしております。よろしくお祈りいたします。

田中 和郎会員
富永 悟会員
長谷部 健一会員
安田 洋介会員
圀田 一人会員
黒川 和彦会員
竹村 美保会員
渡辺 直之会員